



だより

〒444-0802 岡崎市美合町字並松1-2
Tel: 0564-51-1601 Fax: 0564-51-4831
E-mail: noudai@pref.aichi.lg.jp
ホームページ: <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/noudai/>



鉢物・緑花木専攻

CONTENTS

- 1 専攻紹介 鉢物・緑花木専攻
- 2 専攻トピックス
- 3 おすすめの産品紹介
- 4 トピックス
 - 学生全体集会・総会の開催
 - 農業技術研修が開講
 - 農業者育成支援研修が開講
 - 進路別セミナーを開催
 - 農業ふれあい研修を開催
- 5 お知らせ
 - オープンキャンパス、令和5年度入学者選抜試験

専攻紹介

はちもの りょっか ぼく

鉢物・緑花木専攻



鉢物・緑花木専攻は、日本一の生産を誇る愛知県の花を支える“気概ある学生”9人（2年生6人、1年生3人）がメンバーです。

広さ1,400m²の温室や250m²のビニルハウスで、年間5万鉢・200種類以上の植物を3つの部門（鉢花、観葉植物・洋ラン、緑花木）に分かれて育てています。

栽培した植物は、市場出荷だけではなく、毎週水曜の実習販売や毎年12月の農大祭で販売しています。コケ玉を使ったアレンジや多肉植物の寄せ植えなど加工販売もしています。また、本校校門前の花壇や校外学習では鶴舞公園(名古屋市)の花壇デザインや植え込みも行っています。

私たちは、実習や販売を通じて、花を見た方、買ってくれる方が心の癒しになって笑顔になってくれるよう、日々、楽しく実習を頑張っています。

実習販売の様子



鉢花



美しい鉢花を、心を込めて栽培しています。種から芽が出て、花が咲くまでを見られるのでやりがいがあります。

【栽培種類】

シクラメン、ニューギニアインパチェンス、ペゴニア、ポインセチア、花苗など



観葉植物



観葉植物は、インテリアに最適な植物です。特にアンズリウム、スパティフィラムは別格です。

【栽培種類】

アンズリウム、スパティフィラム、ポトス、プミラ、フィトニア、シンゴニウム、パキラなど



洋ラン



洋ラン部門では主にコ
チョウラン、シンビジウ
ム、多肉植物を育ててい
ます。一年中きれいで豪
華な花に囲まれて楽しく
実習しています。

【栽培種類】

シンビジウム、コチョウラ
ン、オンシジウム、カトレア、
多肉植物など



緑花木



花木でも簡単に育てられ
るものもあります！家の
インテリアとして飾って
みてはどうか？

【栽培種類】

アジサイ、ブルーベリー、
フックスウ、花苗、ハーブ
類など



鶴舞公園の花壇飾花



楽しい加工実習



ハーバリウム



農大祭で恒例の花販売



こけ玉商品



テラリウム



専攻トピックス

最近の各専攻で話題になったことや実習風景などをお届けします！



冬春作野菜の収穫、ラストスパート

1月、2月に定植したキャベツやブロッコリー、白菜の収穫が始まりました。冬春作野菜の収穫もあと少し、6月に入ると春夏作の野菜がメインになってきます。5月は気温が高いことと雨が多かったことから、キャベツでは裂球が多く収穫に追われました。短期間に収穫が集中することもあり大変でしたが、学生達の頑張りがあり何とか最後まで採り切ることができそうです。



初めて加工演習を行いました！

4月28日に2年生が初めての加工演習を行いました。今、収穫のピークを迎えている大玉トマト、ミニトマト、ナスを用いた重ね焼き、スープ、おやきなど4品を作りました。今年の2年生は全員男子であり、料理の経験値が少ない中、先生の指導を受けながら四苦八苦しながら料理しました。学生からは「生では苦手な食べれないトマトも加工すれば美味しく食べれた」などの感想があり、実習を通して学生の加工に対する意識の変化が見られました。



レンゲが満開！レンゲ米の栽培スタート

5月上旬に昨年播種したレンゲが満開の花を咲かせました。作物専攻では今年度から新たにレンゲ米に取り組んでいます。レンゲ米は、レンゲをほ場にすき込んでから田植えを行うことで施肥量を減らすことができる、環境に優しい水稻栽培方法です。6月の田植えに向けてほ場の準備を進めており、秋に美味しいお米が収穫できるように頑張ってお手入れしてまいります！



綺麗にできるかな？加温ハウスでブドウの房づくり♪

5月中旬、果樹専攻2年生は加温ハウスでブドウ「巨峰」の摘粒を行いました。房型を円筒形に上げるため、残す果粒の密度について活発に意見交換を行っていました。学生は1人1列ずつ摘粒を行い、房型が一番綺麗な房に印をつけました♪7月に校内で品評会を開催し、糖度、重量、粒ぞろい、果粉のノリ等、受賞しやすい高品質なブドウを作るためのポイントを学ぶ予定です。



廃棄品を使ったハートのアート

切花を栽培していると、茎の曲がりや折れなどで、廃棄せざるを得ない花がどうしても出てきてしまいます。学生が、そのような花もきれいに飾ってあげたいと、花をハート型に並べて写真に撮っていました。昨年度から、学生には、廃棄品の活用をテーマにアイデアを出し合ってもらっていますが、まだこんな素敵なアイデアが残っていたとは。学生の発想力は無限大です



かわいい「こけ玉」作り

今年度はじめての農産加工演習を行いました。今回のお題は「こけ玉」です。こけ玉とは、植物が植わる土を丸く「苔」で包んだものです。植物が丸い苔に植わって、かわいい姿のインテリアになります。苔ばかりではなく毛糸でも作ることができるので、演習では個性的な作品がたくさん生まれました。かわいければなんでもあり！！お顔にもなっちゃいます。作り方はマスターしたので、直売の時に聞いてください。レクチャーしますよ。



赤ちゃんが生まれました

5月18日に黒毛和牛の赤ちゃんが生まれました。実はこの赤ちゃん、分娩予定日が10日延びていました。予定日が延びるとその分お腹の赤ちゃんが大きくなってしまい、難産となることもあります。みんな心配していましたが無事生まれてくれました。

生まれた子牛は、毎年1年生が順番に命名しており、この子は「わさび」と命名されました。大きくなあれ！



豚熱ワクチン接種を手伝いました

本校では、豚が生まれて40日齢時に豚熱のワクチンを接種しています。

豚熱のワクチンは、知事が認定した家畜防疫員の資格のある獣医師しか接種することが許されていないため、その資格のある職員が接種しました。

学生は接種しやすいように、子豚を隅に追い込む作業を行いました



ヒナがすくすく育っています

5月に、ボリス、ジュリア、名古屋コーチン、烏骨鶏、アローカナのヒナが育雛舎に入りました。鶏のヒナを見たことがある学生は多いですが、烏骨鶏やアローカナのヒナは初めて見たという学生がほとんどで目を奪われていました。

鶏の管理はヒナの時期が特に重要です。高温・高湿の鶏舎の中は快適とは言えない環境ですが、学生皆の努力のおかげで、ヒナはすくすくと育っています。

おすすめ商品

農大では、毎週水曜日午後3時から学生が栽培した農産物の直売(実習販売)を行っています。

<鉢物・緑花木>

☆様々な鉢花や苗を用意しています。
☆こけ玉などのインテリアも並びます。
☆コチョウランなど贈り物に最適なものもありますよ。



<切花>

☆バラ、ガーベラ、ストック、ヒマワリ、キクなど（季節によって変わります）、一束5～7本入りで販売。
☆お勧めは、お客様から長持ちすると評判を頂いているピンクの大輪ガーベラ「パワーボール」です。
☆また、不定期に、ミニブーケやミニ花束、そのまま飾れる仏花セットなどの商品が並ぶこともあります。
☆お気に入りの花を見つけにお立ち寄りください！



<露地野菜>

☆6月は冬野菜と夏野菜の切り替わりの時期です。
☆キャベツやブロッコリー、ニンジンなどの冬野菜とキュウリやピーマン、ズッキーニ、ミニトマトなどの夏野菜も販売。
☆甘くておいしいと毎年好評のスイートコーンの販売も始まります。



<施設野菜>

☆大玉トマト、ミニトマト、ナス、キュウリ、アールスメロンなど果菜類が中心。
☆7月から9月までは植え替え期間のため販売をお休みしますが、11月中旬～6月下旬まで多くの品目を販売しています。
☆最近では、食味向上にも取り組み「旨味のあるトマト」などブランド化した商品も販売しています。



トピックス

令和4年度学生全体集会・学生会総会を開催しました

5月12日（木）に、1・2年生一同が感染対策を十分に行い、大講義室に集まることができました。

with コロナの時代ですが、これまで当たり前に開催できた集会が2年ぶりに開催することができました。学生会も立派な運営を果たし、令和4年度の学生会活動が順調なスタートを切ることができました。



令和4年度学生会役員



学生会会長(武山アイリ)あいさつ

学生会は、農大の学生が楽しく充実した学生生活を送れるよう、学生自身が主体となって行事の企画運営や、学校施設の環境改善などに取り組むための組織です。

様々な学生からの意見を取り入れて、より良い学校生活を築き上げていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

新 役 員

(会 長) 武山アイリ

(副会長) 林 陽向

(書 記) 日高 千尋

(会 計) 白戸 息吹 (監 事) 加藤 正希

(役 員) 野田 将吾、小池 創太、伊藤 空也

農業技術研修が開講

5月10日（火）、新規就農希望者を対象とした「農業技術研修」が開講しました。本研修は離職者の職業訓練に位置づけられており、本年度は受講生26名で開講しました。約9か月間、主に露地野菜の生産から出荷・販売までの実習や就農するために必要な基礎知識の講義を受けます。多忙でにぎやかな1年が始まります。



農業者育成支援研修が開講

5月20日（金）、就農時に必要となる基礎的な経営や栽培に関する知識・技術を身に付けたい方を対象にした「農業者育成支援研修」が開講しました。本年度の研修生は15名で、本校のほ場において週3日の露地野菜の実習と、計18回の農学専門講義を学びます。これで農大が実施する新規就農希望者対象の3研修が出揃い、希望に満ちた研修生の活動がスタートしました。



進路別セミナーを開催

5月9日（月）、4年制大学への進学（3年次編入）希望者向けのセミナーを開催し、17名の学生が出席。20日（金）には、本年度の受験予定者3名に面接の指導を行いました。

また18日（水）には農業高校の実習助手希望者向けセミナーを開催し、19名が出席。今後、小論文や教養試験指導も行う予定です。

6月以降に、就農希望者向けのセミナーも計画しています。



農業ふれあい研修を開催

5月10日（火）に岡崎市立小豆坂小学校の2年生85名を迎えて、農業ふれあい研修を開催しました。

当日は、施設野菜専攻のトマトやナスの温室を見学しました。学生や専攻の先生の説明に対して、小学生からは「水やりは何回やるの?」とか「収穫は何人をするの?」などたくさん質問がありました。見学後はトマトとナスの写生をして約2時間の見学を終えました。

たくさん実ったトマトに感心したり、トラクターに乗る学生を見て「かっこいい!」と声がるなど、農業に触れて楽しい思い出となったと思います。



お知らせ

オープンキャンパス

本年度も、下記の5回を開催します。本校の学生も参加して交流を深める機会もあるので、農大への入学に関心がある方はぜひご参加ください!

- ① 6月4日(土)
- ② 6月18日(土)
- ③ 7月26日(火)
- ④ 8月2日(火)
- ⑤ 8月23日(火)

- 各回とも午前9時50分～正午
- 事前に参加申し込みが必要です。

※詳細は本校ホームページを御覧ください。

お知らせ

令和5年度入学者選抜試験

●一般推薦入学試験

出願期間 9月28日(水)～10月14日(金)
試験日 10月31日(月)
合格発表 11月11日(金)
試験科目 小論文(800字以内) 面接試験
募集人員: 定員100名のうち2/3程度

●一般入学一次試験

出願期間 11月10日(木)～11月25日(金)
試験日 12月9日(金)
合格発表 12月20日(火)
試験科目 数学Ⅰ、小論文(800字以内)、面接試験
募集人員 定員100名の内、推薦入学合格者を除く数

※詳細は、本校ホームページを御覧ください。